

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和05年02月01日

計画の名称	大泉町における快適で活力ある暮らしを実現するための基盤整備（重点計画）													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	大泉町													
計画の目標	大泉町における公共下水道の普及を促進し、公共水域の保全を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		1,988	A	1,988	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R5当初）	（R7末）	（R9末）
1	下水道処理人口普及率を26％（R5）から31％（R9）に増加させる。			
	総人口に対して下水道を利用できる人口の割合	26%	29%	31%
	下水道処理人口普及率 = 下水道を利用できる人口 / 総人口			
2	汚水処理人口普及率を75％（R5）から82％（R9）に増加させる。			
	総人口に対して汚水処理施設を利用できる人口の割合	75%	78%	82%
	汚水処理人口普及率 = 汚水処理施設を利用できる人口 / 総人口			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大泉町	直接	大泉町	管渠（ 污水）	新設	第 1 処理分区（柳町幹線 ）污水管（A1-1）	φ 200~250mm L=1.4km	大泉町	■	■	■	■	■	254	－	-	
	A07-002	下水道	一般	大泉町	直接	大泉町	管渠（ 污水）	新設	第 2 処理分区（中央第 2 幹線）污水管（A1-2）	φ 200~400mm L=7.2km	大泉町	■	■	■	■	■	917	－	-	
	A07-003	下水道	一般	大泉町	直接	大泉町	管渠（ 污水）	新設	第 3 処理分区污水管（A1- 3）	φ 200mm L=1km	大泉町	■	■	■	■	■	20	－	-	
	A07-004	下水道	一般	大泉町	直接	大泉町	管渠（ 污水）	新設	第 4 処理分区（東部幹線 ）污水管（A1-4）	φ 200~490mm L=5km	大泉町	■	■	■	■	■	797	－	-	
												小計						1,988		
											合計						1,988			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	149				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	149				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	149				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					